

# われもこつ 第29号

2010年7月29日 発行

● 軽井沢の貴重な植物

アズマレイジンソウ

(キンポウゲ科)

山地の林内に生える。高さ50cmくらい。八、九月頃、淡紫色の花を開く。舞楽の伶人のつける冠に花の形が似ているのでこの名がついた。  
軽井沢の林にたくさんあつたが、開発によって最近はあまり見られなくなった。



◆ 野の花で庭づくり!

こぼれ種で増やしていける山野草ガイド.....P. 2

◆ 一〇年めのわれも券.....P. 4

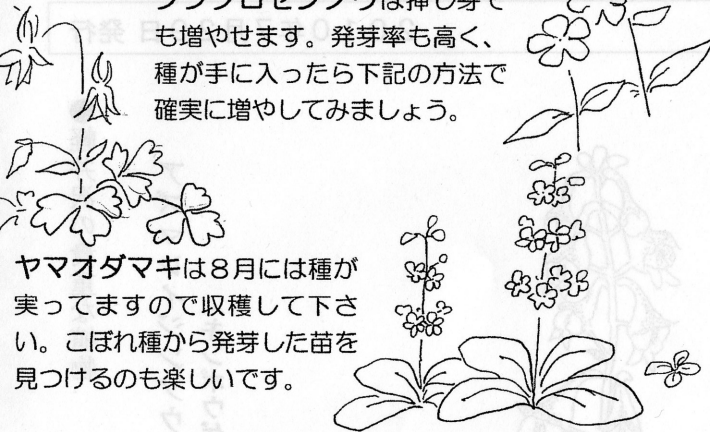
◆ 会員の声／この本おすすすめ! 「ゆかいな聞き耳ずきん」.....P. 6

## 半日陰・湿地派

## 野の花で庭づくり！

こぼれ種で増やしていける山野草ガイド

フシグロセンノウは挿し芽でも増やせます。発芽率も高く、種が手に入ったら下記の方法で確実に増やしてみましょう。



ヤマオダマキは8月には種が実ってますので収穫して下さい。こぼれ種から発芽した苗を見つけるのも楽しいです。

クリンソウは、株分け、種まき、どちらも易しく初心者向き。こぼれ種でよく増えます。子供たちがびっしり親の周りで育っていますので、梅雨時、移植して増やしていきます。



レンゲショウマは樹林下に。落ち葉が完全に落ちたころ種がはじき始めます。はじきそうな種をとり、枯れ葉を掻いて地に着くように播いてあげると上は枯れ葉がまもってくれるのでじか播きでも発芽します。



最初は株分けしてもらったり、発芽したばかりの苗を手に入れて育てていくのが初心者におすすめの環境が合えばこぼれダネで増えていきます。

軽井沢に昔から咲いていた野の花で  
あなたの庭を彩りませんか？

### 貴重な種は・・・

種播き用の土をマス目のあるプレートに入れ、1区画3～4粒ずつタネを播きます。発芽し3～4センチ位に成長したらポットに移し換えます。

4月中旬、家の中が20度位の時、

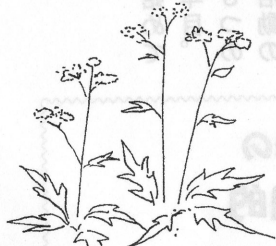
播きはじめて「かっこう」が鳴いたら暖かい日は外に出して、入れたり出したりくりかえしだと梅雨に入るまでにはある程度成長しています。(出し入れの作業がかなりたいへん！)

成長を見ながら地植えして下さい。



## 日当り良好派

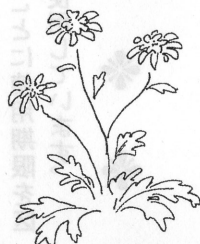
オミナエシは乾燥に強く、半日陰だと小ぶりに花が咲きます。背を高くしたくなければ剪定して下さい。10月頃まで花が楽しめます。



オミナエシやマツムシソウはかんかん照りの砂利の隙間からでも発芽します。



キキョウも増やしやすい山野草。剪定して低めに花を咲かせてもきれいです。



マツムシソウは二年草。前年咲いていた場所近くに来年花咲く苗が出ています。



アサマキスゲは1株ずつ距離をとって植えるとアブラムシがつきにくい。株分けして増やします。

ワレモコウはこぼれ種で増やすほうが簡単。親の周りで育ってますので必要に応じて移植します。



ヤナギランは地下茎でどんどん増えます。梅雨時、背が高く伸びすぎたものは横倒しにして脇芽から花を咲かせることもできます。

コバギボウシは湿り気があり半日は日の当たるところでよく育ちます。株わけも容易で丈夫です。

◆われもこうの会では毎年秋、会の原っぱで収穫した種や会員が自宅で育てている山野草の種を持ち寄り種分けパーティーを開催しています。このページで紹介した山野草の他、アヤメ、サラシナショウマ、アズマレイジンソウ、オカトラノオ、ソバナ、カワラナデシコなどなど。また、われもこうの会の原っぱ作業（裏表紙参照）の時、通路に出てきた山野草（オミナエシやワレモコウ）や大きくなりすぎた株（アサマキスゲなど）をお分けしています。

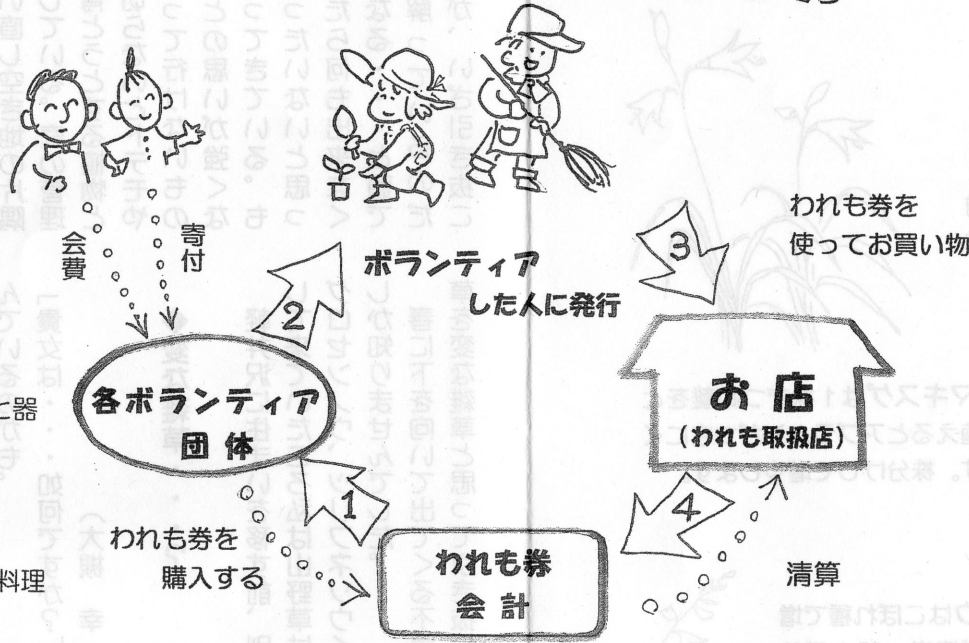
—— われも券が使えるお店 —— 50音順 ——

- アビーハウス1990・・・レストラン
- ア・ラ・ガール・・・喫茶&カレー
- アントワープ・・・宝石リフォーム
- おらが製菓・・・和菓子
- 軽井沢草花館・・・石川功一美術館
- キッチン とれびあん・・・洋食
- きよみず・・・和食亭
- キリマン酒店・ギャラリー桐万・・・お酒と器
- グルメプラザSATOH・・・肉と野菜
- 鐵音(くろがね)茶房・・・喫茶・お食事
- けろけろキッチン・・・お惣菜・パーティー料理
- コワフェールいまい・・・美容室
- 十二屋商店・・・画材・文具
- パティスリー・シェ・カジワラ・・・洋菓子
- ひまわり・・・中央公民館内コーヒーショップ
- みのる写真スタジオ・・・記念撮影・証明写真
- メモリーズ・・・ティファ&ペンション
- モンドウル軽井沢店・・・パンと洋菓子
- やおふく・・・シャディ サラダ館
- 和・・・おだんご・生菓子

おかげさまで10周年

—— ご協力ありがとうございます ——

# 10年めの われも券



われも券の発行を始めて今年がちょうど一〇年目。現在軽井沢町内の3つのボランティア団体が活動の運営・活性化に利用しています。運営の仕組みはいたってシンプル。(図を参照)一年ごとに使用期限を区切って使用しています。



## われも券の 3つの目的

- ① ボランティア活動に参加した人にささやかなごほうびを……。たとえばわれもこの会では原っぱの手入れなどの作業に参加した人に1時間につき1われも配っています。参加者を増やしてさらに楽しい活動を目指します。
- ② 活動に参加できない人も会費や寄付を通じて会の活動に貢献できます。会員の皆さんからの会費や寄付金で「われも券」を発行しています。
- ③ 人と人、人とお店を繋ぐ地域通貨を目指します。「われも券」を使うことによって生き生きとした街づくりに役立ってます。



額面は1われものみ。

紙の色、図柄の色は毎年かえていますが、背景の花のイラストは十年ずっと同じです。

1われも = 200円  
おつりは出ません。

実は初期の会報「われもこの」の表紙で使った絵。

『われも券が使えるお店』  
募集中!

利用団体：中軽井沢を考える女性のつどい  
われもこの会  
軽井沢サクラソウ会議

## ◆つばやき

梅雨時に入り、庭もしつとりと落ち着きを見せてきた。毎年色々な山野草を、「実験」と称して入れてきたが、上手く育たないものや、育っても風合いなどあまり好みでないもの等がはつきりしてきた。またカラマツやイチイ等の樹木類の稚樹も日当たりの良いところに発芽して来ており、「もったいなー・・・」と思いつつも引き抜いて捨てたり、中には捨てたものを拾い直し空き地の片隅に植え直したりしている。庭の管理とは、「果敢に育とうとする植物との戦い」と割り切らないとトテモや

って行けないものとの思いが強くなってきている。もったいなと思うたら何も出来なくなる・・・と頭で解っているのだが、いざ引き抜こ

うとすると「それで本当に良いのかなー」と悩んでしまう。「庭はすっきりしたに越したことは無いよ。庭造りの極意は、思いつきり・・・」という人が多い。人が管理して美しい庭を作り上げる造園技術者は、自然に任せたらどうなるかの極致を思い浮かべる豊かな想像力に加え、相対にドライな性格も求められるのではないか。人は見かけによらないもの、庭好きな一見心優しきように見える人の心には、結構冷たい心が潜んでいるのかも。

「貴女は・・・如何ですか？」

(大槻 幸一郎)

## ◆変な雑草・・・？

軽井沢に住まいを移す前、別荘として来ていたころ私は山野草はフシグロセンノウ、ツリフネソウくらいしか知りませんでした。

春に下を向いて出てくる不思議な草を変な雑草と思って引き抜いてい

ました。ある時山野草に詳しい友人がきて、これはレンゲシヨウマの葉だから大切にするようにと言われま

した。  
夏前、何時も管理人が草刈りをしてくるのですが「ここは草を刈らないでください」と立て札を立てて帰り、夏にきてみたらなんと謙虚に下を向いた素晴らしい花が咲いていました。

それからは大切に柵をして管理するうちにだんだん面積が広くなって今では自慢の花壇にまでなりました。知らないということは恐ろしいことと思います。これからも皆さんに教えて頂きながらこの地に咲く草花を大切にしていきたいと思いま

す。(山)



## ◆子育て挑戦中！

昨年六月頃より、山野草などを  
苗、種子から育てようと思いい現在子  
育て中です。

子供たちは、翁草、アヤメ、紫先  
代萩です。

翁草は、昨年より植木鉢で育て、  
厳しい冬場は軒下に避難したりし  
て、何とか冬を乗り越えました。そ  
して漸く今年四月には、立派な成果  
を挙げる事が出来ました。よく頑  
張って実に可憐な花を咲かせてくれ  
ました。咲き終わってから、早速種  
子を探って育てています。

アヤメと紫先代萩は、昨年九月ポ  
ットに入れていましたが、霜対策を  
怠りポットをいくつか、駄目  
にしてしまいました。しか  
し、その教訓から玄関に入れ  
て育てたところ、今年七月に  
は、アヤメは一〇〜一五センチ  
子程に育ち、また紫先代萩

は、一〇センチ程に育ちました。時  
期を見て、地植えにしようかと思っ  
ています。来年、再来年、花が咲く  
日を楽しみにしています。

これからも暖かく見守って行こうと  
思っています。  
全然違う花が咲いたらどうしよ  
う???

親バカより (土屋 忠史)

## 月刊 たくさんのふしぎ

2010年6月号 (福音館書店)

### ゆかいな聞き耳ずきん

クロツグミの鳴き声の謎をとく

石塚 徹・文 岩本久則・絵

夜も明けぬうちから始まる鳥たちのコーラ  
ス。いったい何種類の鳥たちが鳴いているの  
か、軽井沢の朝はなんと楽しいことか。この本  
に出てくるクロツグミも美しい声の持ち主で  
す。しかも歌のレパートリーが豊富！クロツグ  
ミの歌声に魅せられ「聞き耳ずきん」を手に入  
れた石塚さんは、1羽ずつ聞き分けることもで  
きます（これもふしぎ！）。そしてさえずりの  
研究と長年の観察から見えてきたクロツグミの  
生態を1冊の絵本にまとめたのが本書です。夏  
休み中のお子さんにも、大人にもおすすめ！

著者石塚さんは現在軽井沢在住。今日もどこ  
かで鳥たちの鳴き声に耳を澄ませていること  
でしょう。

(Y. I)

この本  
おすすめ!

# 原っぱでボランティア!

われもこうの会 2010年夏から秋のスケジュール

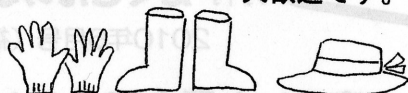
| 日時        | 集合場所      |
|-----------|-----------|
| 8月 4日(水)  | 前沢の原っぱ[西] |
| 25日(水)    | 前沢の原っぱ[西] |
| 9月 5日(日)  | 発地の原っぱ    |
| 15日(水)    | 前沢の原っぱ[西] |
| 10月 3日(日) | 発地の原っぱ    |
| 20日(水)    | 前沢の原っぱ[西] |
| 11月 7日(日) | 発地の原っぱ    |

\* 午後1時30分集合

\* 小雨決行、雨天の場合は中止。

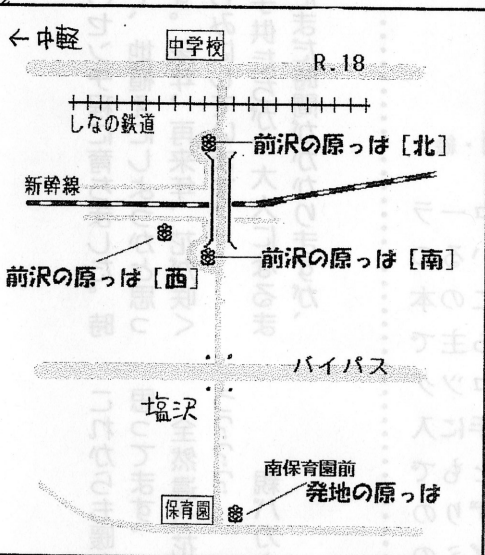
\* 持ち物：日除けの帽子、園芸用手袋、スコップや鎌、お茶タイム用Myカップ

\* 会員以外の方の参加も大歓迎です。



会員募集中

「われもこうの会」に興味をお持ちの方、お試しボランティアをしてみませんか？  
上記の日時、作業場所へお越し下さい。



## \*\*\* 編集途中記 \*\*\*

連日猛暑日が続く中、お湿り程度の雷雨が上がった夜8時頃、網戸に蛍が1匹とまって小さな光を放ってました。窓から風が入って来て涼やかな夜になりました。さあ、あと5日で印刷日!

ホームページもご覧ください

<http://www.h5.dion.ne.jp/~waremoko/>

発行/われもこうの会

事務局 TEL・FAX/ 0267 (46) 2505